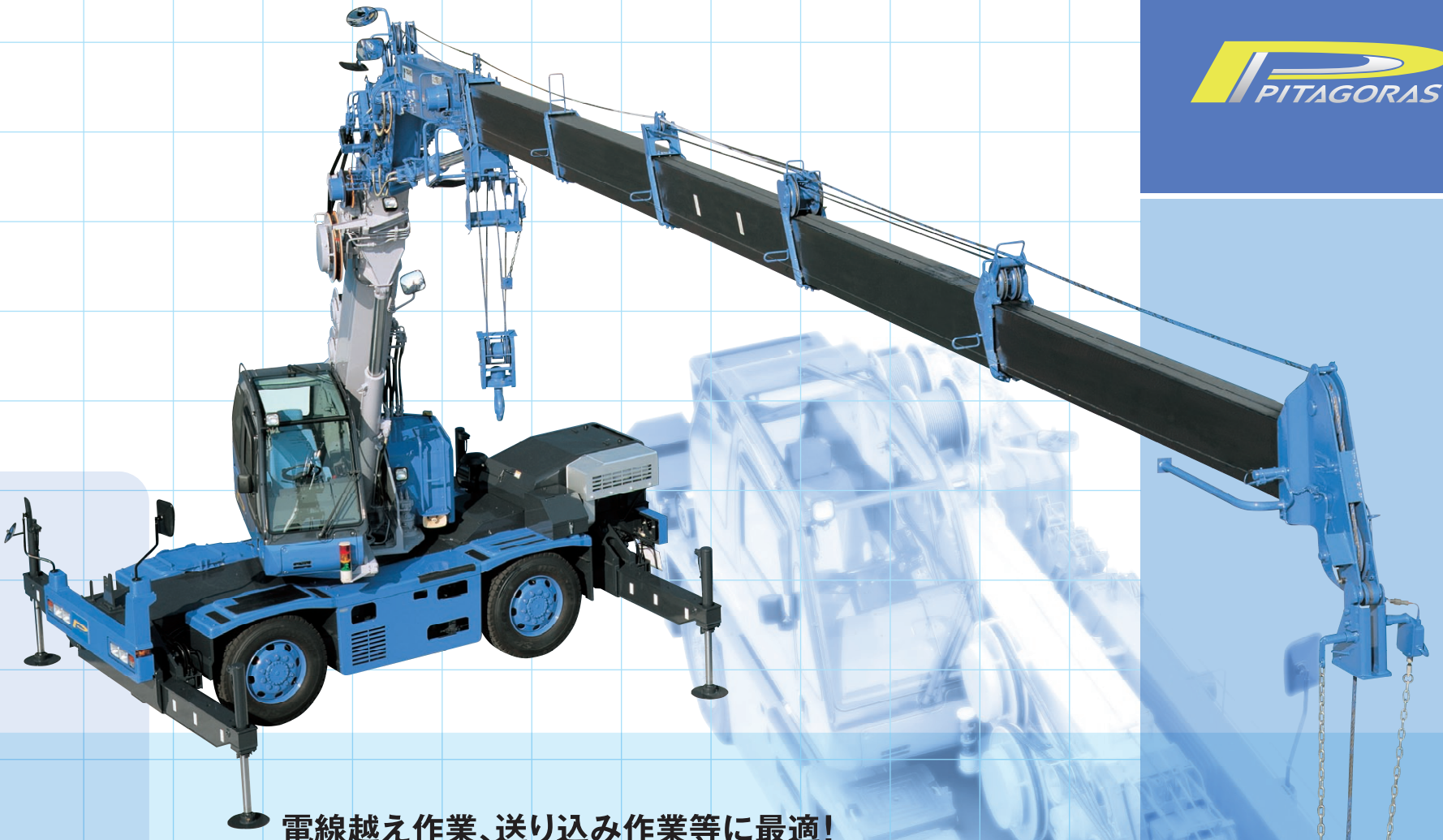


ふところ作業の最新鋭機 新ピタゴラス、デビュー。

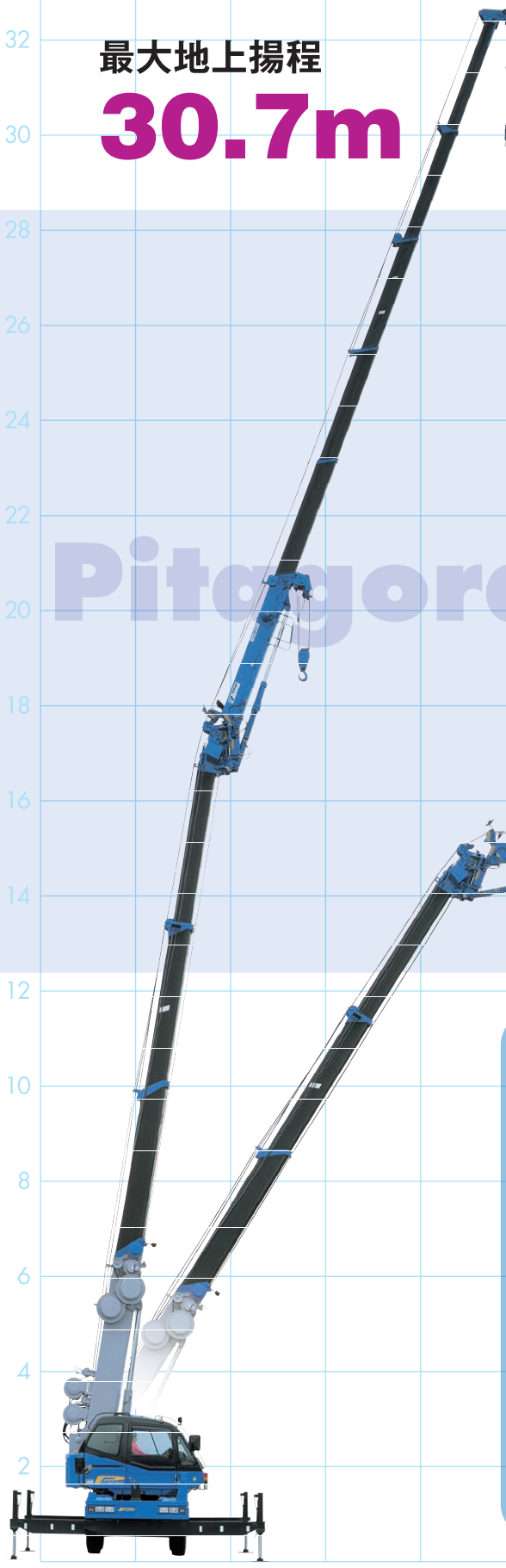
最大地上揚程
30.7m

さらに高く、より遠くへ、そしてふところ深く、「ピタゴラス」が、また進化を遂げました。
ヒトと街に優しいコンパクトなボディ、
確かなクレーン性能で、作業効率もアップ。
快適操作は、ゆとりの安心感をもたらします。
いまタダノから、新ピタゴラスの発進です。



Pitagoras Ability

最大作業半径
23.0m



クレーン容量	4.9t ×2.0m(メインフック) 1.8t ×8.0m(サブフック)
最大地上揚程	19.0m(メインフック) 30.7m(サブフック)
最大作業半径	13.0m(メインフック) 23.0m(サブフック)
ブーム長さ	5.5m~15.0m
ジブ長さ	4.1m~15.9m
ブーム起伏角度	-3°~82°
ジブチルト角度	7°~75°
旋回後端半径	1.47m

電線越え作業、送り込み作業等に最適!

ふところが深い作業に大活躍

電線を越えての作業、高架下やビル階上などへの送り込み作業に、ピタゴラスのふところの深さが威力を発揮。建物や障害物にぴったり寄せて、思うところへピタッと運びます。

使える、余裕の作業範囲

最大地上揚程30.7m、最大作業半径23.0m、余裕の作業範囲を実現。手元から、作業ポイントへの送り込みもラクに行えます。

信頼のクレーン能力

4段メインブーム&6段ジブは、定評の能力と信頼性。コンパクトながら、必要十分なチカラを備え、ふところ作業・高所作業にしっかりと応えます。

狭い場所でも設置可能

CREVO120をベースとしたコンパクトボディは、狭い場所への進入・設置が可能で、優れた機動性を発揮します。

作業事例

